

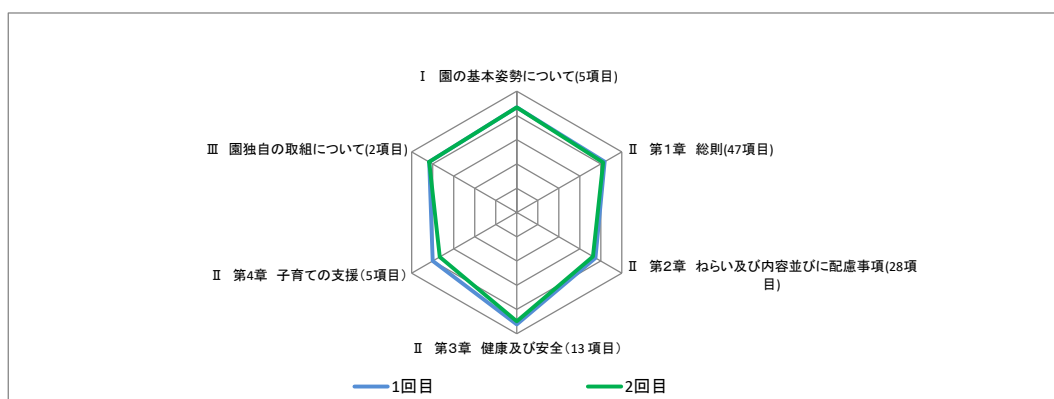
<評価方法>

十分理解できている（十分できている）…◎3点 理解している（できている）…○2点 ふつう…▲1点 努力が必要…×0点

集計結果

評価	園名	糸満市立喜屋武こども園				園長 玉城 邦子			
		1回目				2回目			
		◎	○	▲	×	◎	○	▲	×
I 園の基本姿勢について(5項目)		3	2	0	0	3	2	0	0
II 第1章 総則(47項目)		24	23	0	0	23	23	1	0
第2章 ねらい及び内容並びに配慮事項(28項目)		7	21	0	0	5	23	0	0
第3章 健康及び安全(13項目)		10	3	0	0	9	4	0	0
第4章 子育ての支援(5項目)		2	3	0	0	1	4	0	0
III 園独自の取組について(2項目)		1	1	0	0	1	1	0	0

レーダー



<成果>

- ・コロナ禍で園行事や幼小連携など取り組むことが厳しい年だった。しかし、感染症対策を講じながら安全に取り組める方法について繰り返し検討した結果、開催時期や時間短縮、内容の工夫を行うことで教育・保育の充実につなげることができた。
- ・研修においては、オンライン研修が主となったが受講できることで資質向上に努めることができた。

(保護者アンケートより)

- ・行事の写真を玄関先に掲示しているので、子どもが楽しく過ごせているのが伝わります。
- ・毎日の消毒や行事の対応をしっかりとやってもらっているなどと思います。

<課題>

- ・コロナ禍により登園自粛期間で家庭で過ごしている園児や保護者に対して、家庭で親子で楽しめる遊びや玩具、子育てに関する情報などの発信が弱かったと思う。

(保護者アンケートより)

- ・コロナ禍で玄関先での対応の為、担任と顔を合わせてゆっくりと話す機会があまりなかった。時々園での様子などを聞かせてほしいと思います。

<改善点>

- ・保護者とクラス担任が少しの時間でも顔を合わせて話ができるように、玄関担当の配置を工夫していく。
- ・アプリを活用して、子育て支援に関する情報や家庭でできる遊びの紹介や制作などを発信していく。